※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　[学]総合科

教科	[学]総合	科目	(学)産業社会と人間	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自己の進路への自覚を深め、将来の職業生活の基礎となる知識や技術の習得をめざし、学習する科目です。体験授業やキャリア関係の講義などを受け、・系列理解、社会性、・共に学ぶ・人権の３点に意識して取り組む科目です。

2　学習の到達目標

総合学科として特色のある系列での体験学習を通して、社会生活や職業生活に必要な技能を身につける。

⑴普通科目と専門科目の分野を横断的に学習する中で、それぞれの教科のつながりを包括的に理解することができる。また、農業・デザイン・スポーツ・福祉・保育・キャリアクリエイト等の専門教科の分野における体験学習を通して、基礎的な技能を身につけ、自分自身の生活や社会での活動に役立てることができるようになる。

⑵学びを通して、社会生活の中にある課題の解決方法を考察し、導き出せるようになる。また、各分野で得た経験を通して、多面的に物事をとらえ、自分の意見として表現することができる。

⑶自己実現や将来の目標に到達するために、自己の進路への自覚を深めさせ、課題に取り組もうとする姿勢を身に着ける。また、社会に貢献するために必要な資質、能力について考え、自分自身が向上していくことを目標とする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	総合学科の特色である、さまざまな分野（農業・デザイン・スポーツ・福祉・保育・キャリアクリエイト）の体験学習を通して、基礎的な知識や技能を習得する。また活動を通して、社会生活や職業生活に必要な勤労観や職業観を身につける。	さまざまな教科の学習や体験を通して、社会における課題や自分自身の目標などを横断的に考えられるようになる。一つの方向からではなく多角的に見ることで、考察や分析できる力を伸ばし、体験学習が分野ごとで完結するのではなく、連動してつながっていくことで、考える選択肢を増やし、応用力を高めることができる。	総合学科において、農業・デザイン・スポーツ・福祉・保育・キャリアクリエイト等の体験学習を通して、興味のある分野を見つけることができる。さらに関心、意欲を高め、2 年次以降の専門的な学習へとつなげ、自分のやりたいことや生き方を考え、自己実現に向けて豊かな人間性を養い、社会で活躍できる人材をめざすことができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	集団行動	1. チームビルディング 2. オリエンテーション 3. 人権学習 （障碍者雇用と共生社会）	a:グループワークやチームなど役割分担や合意形成等の意義や必要性を体験しながら学ぶことができる b:自分の進路を考え、幅広い可能性を視野におさめ、選択していく力を身につけて行く c:振り返りフォームを通してその日の学習をより深めることができる	・レポート	・課題	・振り返りフォーム
	系列学習①	4. 系列学習 （1）系列体験1	a:系列体験を通して基礎的な知識や技術を身に着けることができている b:自分の進路に必要な選択を系列学習を通して考えることができている c:振り返りフォームを通してその日の学習をより深めることができる	・レポート	・系列別課題	・振り返りフォーム
二学期	系列学習②	4. 系列学習 （2）系列体験2 （3）系列体験3 5. 人権学習 （国際社会）	a: 系列体験を通して基礎的な知識や技術を身に着けることができている b: 自分の進路に必要な選択を系列学習を通して考えることができている c:振り返りフォームを通してその日の学習をより深めることができる	・レポート	・系列別課題	・振り返りフォーム
	職業学習	6. 自由選択科目の学習 7. 職業別説明会・学校(分野別)説明会	a:説明会や体験学習をもとに自分の進路について考えることができる c: 振り返りフォームを通してその日の学習をより深めることができる	・レポート		・振り返りフォーム

※令和４年度以降入学生用

三学期	系列別学習③	8. 系列別授業 9. 先輩からの進路後援会	a: 系列学習を通して専門的な知識や、技術を身に着けることができている。また、進路学習を通して自分の進路を意識することができる b:系列別学習を通して多角的に物事をとらえ、考察や分析できる力を身に着けることができる。 c: 振り返りフォームを通してその日の学習をより深めることができる	・レポート	系列別課題	・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度